

通貨選択型 米国リート・αクワトロ (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第102期 (決算日 2024年1月17日)
第103期 (決算日 2024年2月19日)
第104期 (決算日 2024年3月18日)
第105期 (決算日 2024年4月17日)
第106期 (決算日 2024年5月17日)
第107期 (決算日 2024年6月17日)

(作成対象期間 2023年12月19日～2024年6月17日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/不動産投信(リート)		
信託期間	2015年6月26日～2025年6月17日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「UBSユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅲ-ダイワ・アメリカン・リート・クワトロ・インカム・ファンド」の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、毎決算時に分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国のリートに投資するとともに、為替取引ならびにリートおよび通貨のカバードコール戦略を組み合わせることで、高水準のインカム性収益の確保と信託財産の成長をめざしております。当完成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	投資信託 受益比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 込	騰落 率			
	円	円	%	%	%	百万円
78 期末 (2022年 1 月17日)	1,628	20	1.9	—	98.7	12,616
79 期末 (2022年 2 月17日)	1,628	20	1.2	—	98.7	12,077
80 期末 (2022年 3 月17日)	1,680	20	4.4	—	98.9	12,267
81 期末 (2022年 4 月18日)	1,866	20	12.3	—	99.0	13,381
82 期末 (2022年 5 月17日)	1,597	20	△ 13.3	—	98.7	11,193
83 期末 (2022年 6 月17日)	1,526	20	△ 3.2	—	98.3	10,635
84 期末 (2022年 7 月19日)	1,544	20	2.5	—	98.6	10,680
85 期末 (2022年 8 月17日)	1,671	20	9.5	—	98.7	11,477
86 期末 (2022年 9 月20日)	1,538	20	△ 6.8	—	98.5	10,432
87 期末 (2022年10月17日)	1,367	15	△ 10.1	—	98.4	9,239
88 期末 (2022年11月17日)	1,409	15	4.2	—	98.5	9,353
89 期末 (2022年12月19日)	1,389	15	△ 0.4	—	98.6	9,099
90 期末 (2023年 1 月17日)	1,403	15	2.1	—	98.6	9,128
91 期末 (2023年 2 月17日)	1,443	15	3.9	—	98.7	9,269
92 期末 (2023年 3 月17日)	1,320	15	△ 7.5	—	98.5	8,403
93 期末 (2023年 4 月17日)	1,385	15	6.1	—	98.7	8,761
94 期末 (2023年 5 月17日)	1,401	15	2.2	—	98.6	8,807
95 期末 (2023年 6 月19日)	1,507	10	8.3	—	98.8	9,292
96 期末 (2023年 7 月18日)	1,524	10	1.8	—	98.5	9,202
97 期末 (2023年 8 月17日)	1,474	10	△ 2.6	—	98.6	8,715
98 期末 (2023年 9 月19日)	1,530	10	4.5	—	98.8	8,846
99 期末 (2023年10月17日)	1,405	10	△ 7.5	—	98.7	8,050
100期末 (2023年11月17日)	1,482	10	6.2	—	99.5	8,165
101期末 (2023年12月18日)	1,476	10	0.3	—	99.4	7,947
102期末 (2024年 1 月17日)	1,513	10	3.2	—	98.5	7,984
103期末 (2024年 2 月19日)	1,492	10	△ 0.7	—	98.5	7,667
104期末 (2024年 3 月18日)	1,495	10	0.9	0.0	99.4	7,503
105期末 (2024年 4 月17日)	1,389	10	△ 6.4	0.0	98.4	6,806
106期末 (2024年 5 月17日)	1,503	10	8.9	0.0	98.8	7,278
107期末 (2024年 6 月17日)	1,454	10	△ 2.6	0.0	98.8	6,880

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

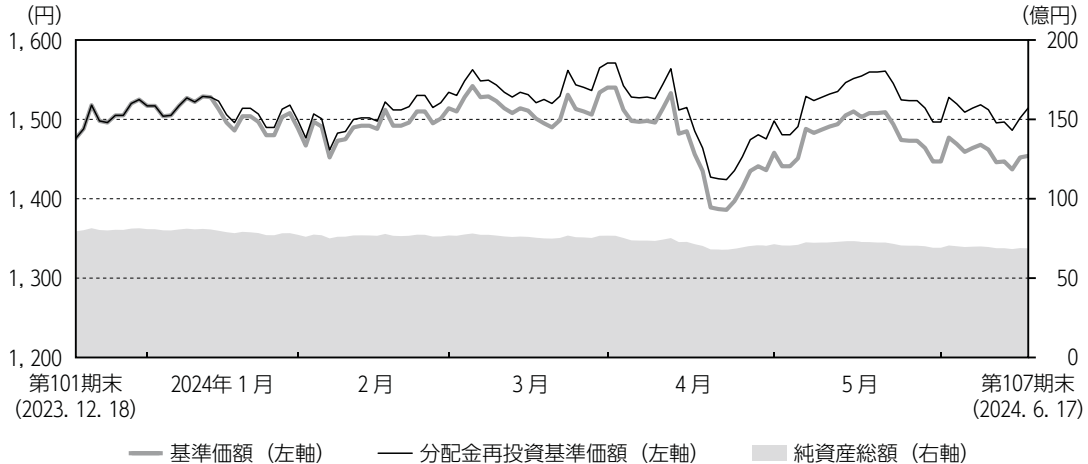
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第102期首：1,476円

第107期末：1,454円 (既払分配金60円)

騰落率：2.6% (分配金再投資ベース)

■ 基準価額の主な変動要因

「アメリカン・リート・クワトロ・ファンド」の上昇が要因となり、基準価額は上昇しました (分配金再投資ベース)。「アメリカン・リート・クワトロ・ファンド」については、米国の

リートに投資し、米ドル売り/ブラジル・リアル買いの為替取引を行うとともに、リートならびに通貨 (円に対するブラジル・リアル) のカバードコール戦略を構築した結果、リートが下落した一方で、ブラジル・リアルが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となり、上昇しました。オプション取引については、リートの上昇はプラス要因となった一方で、通貨のオプションは軽微な影響となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

通貨選択型 米国リート・αクワトロ (毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %		
第102期	(期首) 2023年12月18日	1,476	—	—	99.4
	12月末	1,517	2.8	—	99.1
	(期末) 2024年1月17日	1,523	3.2	—	98.5
第103期	(期首) 2024年1月17日	1,513	—	—	98.5
	1月末	1,489	△ 1.6	—	98.8
	(期末) 2024年2月19日	1,502	△ 0.7	—	98.5
第104期	(期首) 2024年2月19日	1,492	—	—	98.5
	2月末	1,514	1.5	—	98.6
	(期末) 2024年3月18日	1,505	0.9	0.0	99.4
第105期	(期首) 2024年3月18日	1,495	—	0.0	99.4
	3月末	1,540	3.0	0.0	99.1
	(期末) 2024年4月17日	1,399	△ 6.4	0.0	98.4
第106期	(期首) 2024年4月17日	1,389	—	0.0	98.4
	4月末	1,458	5.0	0.0	98.6
	(期末) 2024年5月17日	1,513	8.9	0.0	98.8
第107期	(期首) 2024年5月17日	1,503	—	0.0	98.8
	5月末	1,447	△ 3.7	0.0	98.9
	(期末) 2024年6月17日	1,464	△ 2.6	0.0	98.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023. 12. 19 ~ 2024. 6. 17)

■米国不動産ETF市況

i シェアーズ米国不動産ETF（配当再投資）は米ドルベースで下落しました。

米国不動産ETF市況は、当作成期の前半は、好調な米国企業の業績発表や米国経済の軟着陸期待が支援材料となった一方で、堅調な経済指標を背景に早期利下げ観測が後退する中、米国金利の上昇が嫌気されたことで、下落しました。後半は、金融政策の運営方針に注目が集まる中、インフレ圧力への警戒感などを受けて米国金利が上昇基調で推移したことで、軟調に推移しました。

■為替相場

ブラジル・レアルは対円で上昇しました。

ブラジル・レアル対円為替相場は、当作成期の前半は、日銀が金融緩和政策の転換に前向きな姿勢を示したことで、一時下落する場面も見られましたが、ブラジル国内でインフレ圧力への警戒感から利下げ観測が後退したことで、上昇しました。後半は、日銀の緩和的な金融環境の維持が予想される中、ブラジル・レアルは対円で堅調に推移する展開となりましたが、ブラジル政府による国営石油会社の経営に対する政治介入懸念が強まり、当作成期末にかけて上昇幅を縮小しました。

■短期金利市況

F R B（米国連邦準備制度理事会）は、政策金利の誘導目標レンジを5.25~5.50%で据え置きました。一方、ブラジル中央銀行は政策金利を11.75%から合計1.25%ポイント引き下げ、10.50%としました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、「アメリカン・リート・クワトロ・ファンド」と「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」に投資します。また、「アメリカン・リート・クワトロ・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

※アメリカン・リート・クワトロ・ファンド：UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・アメリカン・リート・クワトロ・インカム・ファンド（2024年3月に名称変更の約款変更をしました。）

■アメリカン・リート・クワトロ・ファンド

ダウ・ジョーンズ米国不動産指数を対象としたETF（上場投資信託証券）を活用し、米国のリートへの投資を行います。米ドル建ての資産に対して、原則として、米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行います。対象とする指数またはETFにかかるコール・オプション（買う権利）の売りを行い、リート・カバードコール戦略を構築します。オプションのカバー率はファンドの純資産総額の50%程度とします。円に対するブラジル・リアルのコール・オプションの売りを行い、通貨カバードコール戦略を構築します。オプションのカバー率はファンドの純資産総額のおおむね50%程度とします。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2023. 12. 19 ~ 2024. 6. 17）

■当ファンド

「アメリカン・リート・クワトロ・ファンド」と「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」に投資しました。「アメリカン・リート・クワトロ・ファンド」への投資割合を高位に維持しました。

■アメリカン・リート・クワトロ・ファンド

ダウ・ジョーンズ米国不動産指数を対象としたETF（上場投資信託証券）を活用し、米国のリートへの投資を行いました。米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行いました。投資対象とするETFにかかるコール・オプション（買う権利）の売りを行い、リート・カバードコール戦略を構築しました。オプションのカバー率はファンドの純資産総額のおおむね50%程度としました。円に対するブラジル・リアルのコール・オプションの売りを行い、通貨カバードコール戦略を構築しました。オプションのカバー率はファンドの純資産総額のおおむね50%程度としました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	2023年12月19日 ～2024年1月17日	2024年1月18日 ～2024年2月19日	2024年2月20日 ～2024年3月18日	2024年3月19日 ～2024年4月17日	2024年4月18日 ～2024年5月17日	2024年5月18日 ～2024年6月17日
当期分配金(税込み) (円)	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率 (%)	0.66	0.67	0.66	0.71	0.66	0.68
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	3,709	3,738	3,760	3,779	3,798	3,821

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 31.76円	✓ 38.78円	✓ 31.59円	✓ 29.14円	✓ 29.48円	✓ 32.37円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,842.12	2,843.44	2,844.94	2,846.90	2,848.56	2,850.72
(d) 分配準備積立金	845.80	866.24	893.53	913.19	930.67	948.02
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,719.69	3,748.47	3,770.07	3,789.23	3,808.72	3,831.12
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,709.69	3,738.47	3,760.07	3,779.23	3,798.72	3,821.12

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「アメリカン・リート・クワトロ・ファンド」と「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」に投資します。また、「アメリカン・リート・クワトロ・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■アメリカン・リート・クワトロ・ファンド

ダウ・ジョーンズ米国不動産指数を対象としたETF（上場投資信託証券）を活用し、米国のリートへの投資を行います。米ドル建ての資産に対して、原則として、米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行います。対象とする指数またはETFにかかるコール・オプション（買う権利）の売りを行い、リート・カバードコール戦略を構築します。オプションのカバー率はファンドの純資産総額の50%程度とします。円に対するブラジル・リアルのコール・オプションの売りを行い、通貨カバードコール戦略を構築します。オプションのカバー率はファンドの純資産総額のおおむね50%程度とします。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第102期～第107期 (2023. 12. 19～2024. 6. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	9円	0.611%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は1,489円です。
(投信会社)	(3)	(0.217)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(6)	(0.382)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(0)	(0.012)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0.052	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託受益証券)	(1)	(0.052)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	10	0.666	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

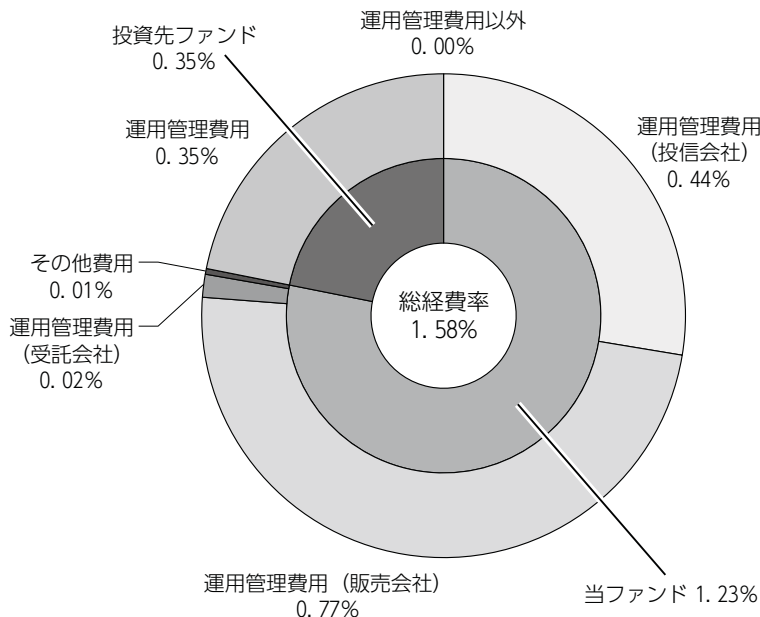
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.58%です。



総経費率 (① + ② + ③)	1.58%
①当ファンドの費用の比率	1.23%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.35%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2023年12月19日から2024年6月17日まで)

決 算 期		第 102 期 ~ 第 107 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	DAIWA AMERICAN REIT QUATTRO INCOME FUND (ケイマン諸島)	千口 187,493.92112	千円 1,010,605	千口 249,015.77251	千円 1,358,911

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年12月19日から2024年6月17日まで)

決 算 期	第 102 期 ~ 第 107 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	—	—	157	158

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年6月17日現在

項 目	第 107 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 6,794,923	% 97.5
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	177,488	2.5
投資信託財産総額	6,972,413	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 107 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA AMERICAN REIT QUATTRO INCOME FUND	1,334,693.33834	6,794,923	98.8

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第101期末	第 107 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポートフォリオ・ マザーファンド	159	1	1

(注) 単位未満は切捨て。

通貨選択型 米国リート・αクワトロ (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年1月17日)、(2024年2月19日)、(2024年3月18日)、(2024年4月17日)、(2024年5月17日)、(2024年6月17日) 現在

項目	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末
(A) 資産	8,173,167,078円	7,824,195,903円	7,576,234,596円	6,875,189,544円	7,375,214,639円	6,972,413,295円
コール・ローン等	125,908,186	116,291,439	121,421,597	175,623,851	181,417,348	177,488,163
投資信託受益証券 (評価額)	7,865,645,546	7,554,207,118	7,454,653,652	6,699,564,346	7,193,795,944	6,794,923,785
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド (評価額)	159,347	159,347	159,347	1,347	1,347	1,347
未収入金	181,453,999	153,537,999	—	—	—	—
(B) 負債	188,729,637	156,482,657	72,976,066	68,531,606	96,977,711	92,096,080
未払金	90,727,000	76,769,000	—	—	—	—
未払収益分配金	52,783,677	51,391,193	50,196,749	48,989,268	48,416,375	47,328,347
未払解約金	36,992,514	19,568,497	15,359,126	11,735,461	41,116,042	37,072,817
未払信託報酬	8,171,981	8,641,908	7,259,750	7,595,813	7,186,338	7,386,728
その他未払費用	54,465	112,059	160,441	211,064	258,956	308,188
(C) 純資産総額 (A - B)	7,984,437,441	7,667,713,246	7,503,258,530	6,806,657,938	7,278,236,928	6,880,317,215
元本	52,783,677,149	51,391,193,630	50,196,749,272	48,989,268,090	48,416,375,387	47,328,347,286
次期繰越損益金	△ 44,799,239,708	△ 43,723,480,384	△ 42,693,490,742	△ 42,182,610,152	△ 41,138,138,459	△ 40,448,030,071
(D) 受益権総口数	52,783,677,149口	51,391,193,630口	50,196,749,272口	48,989,268,090口	48,416,375,387口	47,328,347,286口
1万口当り基準価額 (C/D)	1,513円	1,492円	1,495円	1,389円	1,503円	1,454円

* 当作成期首における元本額は53,831,174,517円、当作成期間 (第102期～第107期) 中における追加設定元本額は550,610,820円、同解約元本額は7,053,438,051円です。
 * 第107期末の計算口数当りの純資産額は1,454円です。
 * 第107期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は40,448,030,071円です。

■損益の状況

第102期 自2023年12月19日 至2024年1月17日 第104期 自2024年2月20日 至2024年3月18日 第106期 自2024年4月18日 至2024年5月17日
 第103期 自2024年1月18日 至2024年2月19日 第105期 自2024年3月19日 至2024年4月17日 第107期 自2024年5月18日 至2024年6月17日

項目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(A) 配当等収益	173,295,338円	208,005,704円	165,914,712円	150,402,304円	144,478,036円	160,662,049円
受取配当金	173,297,021	208,006,344	165,915,179	150,396,183	144,471,105	160,655,260
受取利息	—	21	—	6,133	6,931	6,789
支払利息	△ 1,683	△ 661	△ 467	△ 12	—	—
(B) 有価証券売買損益	79,640,000	△ 253,990,217	△ 94,672,666	△ 609,813,462	462,305,337	△ 340,054,787
売買益	81,424,605	3,566,277	326,058	3,839,577	465,949,801	4,073,328
売買損	△ 1,784,605	△ 257,556,494	△ 94,998,724	△ 613,653,039	△ 3,644,464	△ 344,128,115
(C) 信託報酬等	△ 8,226,446	△ 8,699,502	△ 7,308,132	△ 7,646,436	△ 7,234,230	△ 7,435,690
(D) 当期損益金 (A + B + C)	244,708,892	△ 54,684,015	63,933,914	△ 467,057,594	599,549,143	△ 186,828,698
(E) 前期繰越損益金	△ 15,487,883,584	△ 14,869,770,157	△ 14,603,370,782	△ 14,208,476,497	△ 14,526,499,904	△ 13,630,542,758
(F) 追加信託差損益金	△ 29,503,281,339	△ 28,747,635,019	△ 28,103,857,125	△ 27,458,086,793	△ 27,162,771,323	△ 26,583,330,268
(配当等相当額)	(15,001,774,621)	(14,612,809,228)	(14,280,699,800)	(13,946,782,661)	(13,791,707,895)	(13,492,032,923)
(売買損益相当額)	(△ 44,505,055,960)	(△ 43,360,444,247)	(△ 42,384,556,925)	(△ 41,404,869,454)	(△ 40,954,479,218)	(△ 40,075,363,191)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 44,746,456,031	△ 43,672,089,191	△ 42,643,293,993	△ 42,133,620,884	△ 41,089,722,084	△ 40,400,701,724
(H) 収益分配金	△ 52,783,677	△ 51,391,193	△ 50,196,749	△ 48,989,268	△ 48,416,375	△ 47,328,347
次期繰越損益金 (G + H)	△ 44,799,239,708	△ 43,723,480,384	△ 42,693,490,742	△ 42,182,610,152	△ 41,138,138,459	△ 40,448,030,071
追加信託差損益金	△ 29,503,281,339	△ 28,747,635,019	△ 28,103,857,125	△ 27,458,086,793	△ 27,162,771,323	△ 26,583,330,268
(配当等相当額)	(15,001,774,621)	(14,612,809,228)	(14,280,699,800)	(13,946,782,661)	(13,791,707,895)	(13,492,032,923)
(売買損益相当額)	(△ 44,505,055,960)	(△ 43,360,444,247)	(△ 42,384,556,925)	(△ 41,404,869,454)	(△ 40,954,479,218)	(△ 40,075,363,191)
分配準備積立金	4,579,347,688	4,599,669,251	4,593,677,538	4,567,433,386	4,600,347,229	4,592,737,262
繰越損益金	△ 19,875,306,057	△ 19,575,514,616	△ 19,183,311,155	△ 19,291,956,745	△ 18,575,714,365	△ 18,457,437,065

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
(a) 経費控除後の配当等収益	167,659,400円	199,306,202円	158,606,580円	142,755,868円	142,755,566円	153,226,089円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	15,001,774,621	14,612,809,228	14,280,699,800	13,946,782,661	13,791,707,895	13,492,032,923
(d) 分配準備積立金	4,464,471,965	4,451,754,242	4,485,267,707	4,473,666,786	4,506,008,038	4,486,839,520
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	19,633,905,986	19,263,869,672	18,924,574,087	18,563,205,315	18,440,471,499	18,132,098,532
(f) 分配金	52,783,677	51,391,193	50,196,749	48,989,268	48,416,375	47,328,347
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	19,581,122,309	19,212,478,479	18,874,377,338	18,514,216,047	18,392,055,124	18,084,770,185
(h) 受益権総口数	52,783,677,149□	51,391,193,630□	50,196,749,272□	48,989,268,090□	48,416,375,387□	47,328,347,286□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1万口当り分配金 (税込み)	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■投資対象とする外国投資信託の名称変更について

2024年3月1日付で、投資対象とする外国投資信託の名称が以下のとおり変更されました。

変更前：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト (ケイマン) III-ダイワ・アメリカン・リート・クワトロ・インカム・ファンド

変更後：UBSユニバーサル・トラスト (ケイマン) III-ダイワ・アメリカン・リート・クワトロ・インカム・ファンド

アメリカン・リート・クワトロ・ファンド

当ファンド（通貨選択型 米国リート・αクワトロ（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・アメリカン・リート・クワトロ・インカム・ファンド」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

※投資対象とする外国投資信託の名称は、2024年3月に「UBSユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・アメリカン・リート・クワトロ・インカム・ファンド」に変更されています。

（円建て）

財政状態計算書

2023年9月30日

資産

金融資産（損益通算後の公正価値による評価額）	¥	8,095,206,866
資産合計		<u>8,095,206,866</u>

負債

当座借越		<u>6,032</u>
負債（資本を除く）合計		<u>6,032</u>

資本（受益証券保有者に帰属する純資産）

¥	<u><u>8,095,200,834</u></u>
---	-----------------------------

包括利益計算書

2023年9月30日に終了した年度

収益

金融商品（損益通算後の公正価値による評価額）からの純損益

手数料収入	¥	3,426,179,324
金融資産および負債（損益通算後の公正価値による評価額）に係る純実現損益		(219,950,948)
金融資産および負債（損益通算後の公正価値による評価額）に係る評価損益の純変動		(1,776,652,026)
収益合計		<u>1,429,576,350</u>

費用

報酬代行会社報酬		31,380,881
費用合計		<u>31,380,881</u>

金融費用控除前営業損益

1,398,195,469

金融費用

支払利息		(6,032)
------	--	---------

包括利益合計（運用の結果による受益証券保有者に帰属する純資産の増減）

¥ 1,398,189,437

2023年9月30日現在の担保付スワップの残高

ストラテジー	米国REITクワトロ戦略
満期日	2027年12月31日
カウンターパーティ	クレディ・スイス・インターナショナル
簿価	91,087,106,576 円
評価額	8,095,206,866 円
評価損益	(82,991,899,710) 円

(注) 担保付スワップ取引を通じて、上場外国投資信託証券に投資し実質的に米国のリートへ投資するとともに、為替取引ならびにリートおよび通貨のカバードコール戦略を組み合わせています。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（通貨選択型 米国リート・αクワトロ（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2023年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第107期の決算日（2024年6月17日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

（2023年12月19日から2024年6月17日まで）

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
1219国庫短期証券 2024/6/24	32,999,307		

（注1）金額は受渡し代金（経過利分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2024年6月17日現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド（54,869,172千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

作 成 期	2024年6月17日現在							
	区 分	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
						5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	33,000,000	32,999,950	60.1	—	—	—	60.1	

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

（注3）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2024年6月17日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
		%	千円	千円		
国債証券	1219国庫短期証券	—	33,000,000	32,999,950	2024/06/24	

（注）単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第15期 (決算日 2023年12月11日)

(作成対象期間 2022年12月10日～2023年12月11日)

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

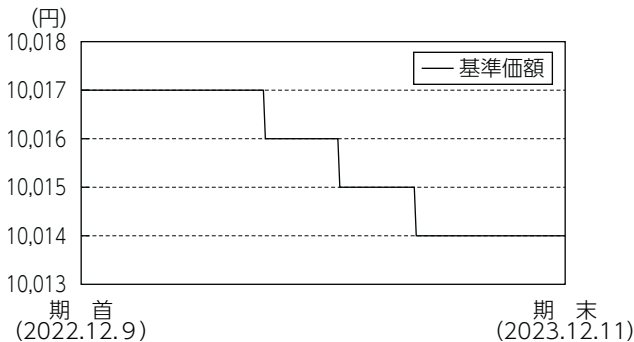
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2022年12月9日	円	%	%
	10,017	-	-
12月末	10,017	0.0	-
2023年1月末	10,017	0.0	-
2月末	10,017	0.0	-
3月末	10,017	0.0	-
4月末	10,016	△0.0	-
5月末	10,016	△0.0	-
6月末	10,015	△0.0	-
7月末	10,015	△0.0	-
8月末	10,014	△0.0	-
9月末	10,014	△0.0	-
10月末	10,014	△0.0	-
11月末	10,014	△0.0	-
(期末)2023年12月11日	10,014	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,017円 期末：10,014円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	62,664,638	100.0
投資信託財産総額	62,664,638	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	62,664,638,644円
コール・ローン等	62,664,638,644
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	62,664,638,644
元本	62,579,567,123
次期繰越損益金	85,071,521
(D) 受益権総口数	62,579,567,123口
1万口当り基準価額(C/D)	10,014円

* 期末における元本額は44,855,160,815円、当作成期間中における追加設定元本額は94,438,728,484円、同解約元本額は76,714,322,176円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ米ドル・プルファンド (適格機関投資家専用)	394,341,311円
ダイワ米ドル・ベアファンド (適格機関投資家専用)	7,178,107,283円
ダイワ・マネーポートフォリオ (FOF s用) (適格機関投資家専用)	1,089,639円
ダイワJリートベア・ファンド (適格機関投資家専用)	905,310,638円
米国国債プラス日本株式ファンド2021-01 (部分為替ヘッジあり/適格機関投資家専用)	1,518,511円
米国国債プラス日本株式ファンド2021-07 (部分為替ヘッジあり/適格機関投資家専用)	1,993,906円
ダイワ/パリュウ・パートナーズ チャイナ・ヘルスケア・フォーカス	9,976円
通貨選択型 米国リート・αクワトロ (毎月分配型)	159,141円
通貨選択型 アメリカン・エクイティ・αクワトロ (毎月分配型)	159,141円
オール・マーケット・インカム戦略 (資産成長重視コース)	9,963円
オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定額分配コース)	9,963円
オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定率分配コース)	9,963円
オール・マーケット・インカム戦略 (予想分配金提示型コース)	9,963円
NYダウ・トリプル・レバレッジ	930,471,926円
世界セレクトティブ株式オープン (為替ヘッジあり/年1回決算型)	998円
世界セレクトティブ株式オープン (為替ヘッジあり/年2回決算型)	998円
ポーレン米国グロース株式ファンド (資産成長型)	998円
ポーレン米国グロース株式ファンド (予想分配金提示型)	998円
トレンド・キャッチ戦略ファンド	9,977円
AHLターゲットリスクリイト戦略ファンド (適格機関投資家専用)	7,916,611,556円
ダイワJGBベア・ファンド2 (適格機関投資家専用)	45,246,139,138円
ダイワ/ロジャース国際コモディティTM・ファンド	2,417,017円
ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)	998円
ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	998円
ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) アジア通貨・コース (毎月分配型)	998円
ダイワ豪ドル建て高利回り証券α (毎月分配型)	9,949円
ダイワ米国債7-10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - USトリアングル -	997,374円
ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド - 予想分配金提示型 -	173,802円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,014円です。

■損益の状況

当期 自2022年12月10日 至2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 25,212,071円
受取利息	17,750
支払利息	△ 25,229,821
(B) その他費用	△ 16,282
(C) 当期損益金(A + B)	△ 25,228,353
(D) 前期繰越損益金	78,288,990
(E) 解約差損益金	△121,056,632
(F) 追加信託差損益金	153,067,516
(G) 合計(C + D + E + F)	85,071,521
次期繰越損益金(G)	85,071,521

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。